
食肉科研/行政情報等発信サービス

No.109 2018/4/9

1 平成 27 年度 食品中の残留農薬等検査結果

4 月 4 日、厚生労働省医薬・生活衛生局食品基準審査課残留農薬等基準審査室は標記調査結果を公表した。これは、平成 27 年度に実施された食品中に残留する農薬、飼料添加物及び動物用医薬品の検査結果を取りまとめるため、地方公共団体及び検疫所注における検査結果を合わせて集計したもので、その主なものは次のとおり。

(1) 全体

検査の総数は、平成 27 年度は約 298 万件であった。検出数は、国産品と輸入品を合わせて約 1 万件、検出割合は 0.36%であった。基準値超過数及び検査全体に占めるその割合は、それぞれ 231 件及び 0.008%であった。

(2) 畜水産物

国産品については、約 17 万件的検査が実施された。検査全体に占める基準値超過数は 25 件、割合は 0.015%であった。また、輸入品については、約 11 万件的検査が実施され、基準値超過数は 12 件、割合は 0.011%であった。

国産品で検出率の高いものは次のとおり。(%)

メトクロプラミド 4.72、ヒドロコルチゾン 2.59、DDT 2.11、
ドキシサイクリン 1.85

輸入品で検出率の高いものは次のとおり。(%)

エトキシキン 17.91、ナイカルバジン 10.14、ラサロシド 4.25、プロメトリン 1.19

(3) 加工食品

国産品については、約 3 万件的検査が実施された。基準値を超過したものはなかった。また、輸入品については、約 78 万件的検査が実施され、基準値超過の割合は 0.008%であった。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000194458.html>

平成 27 年度 食品中の残留農薬等検査結果

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzendu/0000194453.pdf>